

# 事業評価表

京 都 府 南 丹 市  
作成日：平成21年05月12日

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0103201 - 17000

事業名	要保護児童対策事業	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input type="checkbox"/> その他 ( )				福祉部 子育て支援課 担当：高橋伸夫
事業区分	事業分類：(B)ソフト事業                      政策体系CD: 413 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成    年度迄)	関連法令・条例等	南丹市要保護児童対策地域協議会設置要綱				

## 【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け  
児童虐待の予防と早期発見を目的に児童虐待防止ネットワークを構築する事業。
- ②事業を実施する必要性  
少子化や核家族化の中で子育てに不安を抱く保護者の増加や地域での子育て力の低下により、虐待の予防・早期発見、子育てや育児について相談等を行う必要がある。また、職員の資質の向上を図る必要がある。
- ④他にも効果が見込める施策があるか  
第1章1 安心して子育てできるまちをめざす。  
＝ 地域全体で子育てを支援する仕組みづくり

## 【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	385	327	425	837	837
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	385	139	144	144
	地方債	千円	0	0	0	0
一般財源	千円	0	188	281	693	693
職員等従事人員	人/年	—	—	3.15		
人件費	千円	—	—	13,661		
事業費総額	千円	—	—	14,086		

## 【主な支出の内訳】

要保護児童対策地域協議会委員報酬    72千円    (報酬、報償費)  
 児童福祉司資格取得費用等            253千円    (旅費、負担金、需用費)  
 講演会開催費用                        100千円 (報償費)

## 【近隣市町村の取り組み状況】

近隣市町においても同様の事業を行っている。

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

児童虐待の早期発見予防、協議会の持ち方や相談体制について協議を進めた。

## 【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
協議会の各会議の持ち方や虐待事象の早期発見について協議を重ねた。
- ②当該事業のアピール事項  
近年全国で増加をしている悲惨な児童虐待を防止するため、市民にも意識の改善が見られる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
児童相談体制の拡充と、地域の中で子育てを見守る体制づくりが必要である。

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	413	事業名	要保護児童対策事業			
事業CD.	103201-17000	細事業名				
所管部局	福祉部	所管課	子育て支援課	担当	高橋 伸夫	

103201-17000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
-	児童虐待の予防と早期発見に18の関係機関・団体で要保護児童対策地域協議会を組織し、代表者会議・実務者会議と個々のケースに対応する個別支援会議を行っている。	年間	代表者会議 年1回開催 実務者会議 年4回開催 個別支援会議 随時開催